

～誰もが活躍できる職場づくり～

栃木市役所イクボス宣言について

1 背景

国においては、「働き方改革」を一億総活躍社会実現に向けた最大のチャレンジと位置づけ、国民が多様な働き方を可能とするよう、働く人の立場・視点で取り組むことを目標としています。

しかしながら、家事・育児等の中心は女性が担うことが依然として多く、両親等の介護の問題も増大しており、また、超過勤務についてもなかなか減らないのが現状です。

働き方改革を行う上で、「女性活躍」、「男性の育児参画」、「介護支援」及び「生産性の向上」等様々な課題がありますが、これらを実現するためには、上司となる管理職の意識改革が不可欠です。

2 趣旨

本市では、平成27年3月に「栃木市職員子育て応援プラン」を、平成28年3月に「栃木市職員女性活躍推進プラン」をそれぞれ策定しました。

両プランでは、職員の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が図られるよう取組みを定め、職場を挙げて推進しているところではありますが、今般、市長、副市長、教育長及び部長級職員が「イクボス」宣言を行い、自ら先頭に立って、仕事と生活の調和に取り組むこととしました。また、市内企業にもこの取組みが広がっていくことを期待しています。

※イクボス…職場で共に働く職員のワーク・ライフ・バランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、上司としての責任を果たしつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司を指します。

3 実施内容

市長、副市長、教育長及び全部長級職員の合計22名が宣言書（別紙）に署名し、2月22日にイクボス宣言を実施しました。

栃木市役所では、職員のワーク・ライフ・バランスとキャリア形成を応援し、自らも仕事、生活ともに充実した人生を楽しめる職場の上司「イクボス」を増やしていきます。

4 今後の取組み

平成29年度は、部課長級職員を対象とするイクボス研修を5月24日（水）に実施し、市役所内にイクボスを増やす取組みを行います。

問合せ

総務部 職員課 人事研修係

担当：船田

電話0282（21）2351